

黒岩小学校だより

R4-5号

令和4年7月19日発行

プログラミングでの表現活動

本校は、教育重点目標に「ICT活用力の育成」を掲げ、一人1台ずつ整備されている学習用タブレットの積極的な活用を図っています。その1つとして、プログラミング学習に全校で取り組んでいます。

5年生は、「NPOみんなのコード」の支援を受け、「学びの作品化プロジェクト」としてプログラミングでの表現活動に取り組んでいます。子どもたちが新たに学んだ知識を表現する手段の1つとして、プログラミングでの作品づくりを行っています。1学期の総合的な学習で学んだ「黒岩城」を、写真提示やキャラクター同士の会話などで分かりやすく説明する、アニメーション作品を制作しているところです。



6月の授業では、小学生向けプログラミング環境「スクラッチ」を用いてプログラミングの基礎を学ぶとともに、高知県や佐川町を紹介する作品づくりの体験を行いました。その体験をもとに、7月の授業から黒岩城を紹介する作品づくりが始まっています。子ども同士で教え合いながら、プログラミングの様々な技法を身につけていっています。今後、夏休みの宿題にも位置づけ、作品の完成を目指します。

9月には中間発表会を行い、学級内で互いの作品を見合って評価する活動を行います。その後、より良い修正を目指し、11月にはゲストを招いた最終発表会を行う予定です。できあがった作品は、パソコン・タブレット・スマホ等で閲覧可能です。準備ができましたら、学校だよりでお知らせします。

今月の論語

しのたま　くんし　ひろ　ぶん　まな　これ　やく　れい　も
子曰わく、「君子、博く文を学び、之を約するに礼を以ってせば、
またも　そむ
亦以って畔かざるべきかな。」

[意味]

孔子先生が、おっしゃった。

「君子は、広く学問をして、礼をもって整理するので、理想の道に反することがない。」

[解説]

どんなに素晴らしい技術や知識があっても、それだけでは立派な人にはなれません。思いやりの気持ちや決まりを守れる正しい心が必要です。

2040年の黒岩はこうなって欲しい

1学期の総合的な学習で取り組んでいる「黒岩城」の学習のまとめとして、3～6年生が6つのグループに分かれ、「2040年の黒岩はこうなって欲しい」とするアイデアを発表しました。発表したアイデアのテーマは、次の6つです。

- ・ワクワク！私の未来の高知県
- ・ぼくは医者、AIとかで体の調子を調べて命を守る
- ・私は中型ドローンでみんなを幸せにする
- ・ロボットで黒岩を守れ
- ・僕は工夫して・・・世界を守る
- ・黒岩の自然環境をロボットで守る



アイデアの発表には、黒岩城の学習を活かすようにしました。450年前の黒岩には、外からの侵略に対して領民を守った黒岩城という施設があり、領民の平和な暮らしを守った領主・片岡氏がおおり、盆踊りに表れているような領主と領民の信頼関係が築かれていました。その結果、黒岩は高吾北地域の中心地として大いに栄えていました。その事実を基に、これから開発されるであろうICT技術などを用いて、未来の黒岩を空想しました。

2040年は、今の子どもたちが地域の担い手として活躍する時期です。未来の黒岩を考えることで、本校の教育重点目標である「社会参画力の育成」を目指したいと考えています。

8月



の黒岩小学校

8月 8日（月）リモート登校日（朝9時までに学習用タブレットに課題提示します）
黒岩のこどもの未来を考える会③

14日（日）庄田・鯨坂八幡宮夏祭り 14:00～子ども宝探し 18:00～夜の部
絵馬ー小学生の絵 PTA出店もあります

16日（火）瑞応・盆踊り 18:00～祭り、19:00～踊り

21日（日）愛校作業

28日（日）夏の屋台村 in 黒岩 17:00～PTA出店

29日（月）2学期始業式（給食後放課）

30日（火）朝の読み聞かせ



-----きりとり-----
返信【黒岩小だより R4-5】ご意見・ご感想をお寄せください。 お名前（ ）